

浦安とみおか川柳会

出席者： 塩見和昭、谷口勝、長谷川智、三浦みちえ、藤三休、光永ひかる、山岸順、山口しだれ

十一月例会結果

講師： 佐藤青樹

点数
師推 課題「不利」互選 講評*佐藤青樹

7 外来種ただそれだけで嫌われる みちえ

一読明快の句

5 縦社会小言に耐えるニューフェイス ひかる

一読明快の句

4 出来のいい兄貴がいつもいる不運 順

悔しくもあり、嬉しくもありの句か

アウエイでも大谷だけはウエルカ 和昭

「アウエイ」と「大谷だけは」の対比が効いてるか

長電話オレオレ詐欺の邪魔をする 智

話し中で成りすまし電話がかからないのでしようか

宝刀の抜くに抜けない民の声 和昭

「宝刀」は総理の解散権でしょうか

非力でもファン味方に女性騎手 勝

「非力」と「女性騎手」がダブルのでは

女性騎手ファン味方に勝ってみせ

美人すぎてジェラシーの目にさらされる 順

語順を変えてみるとリズム感が良くなるのでは

ジェラシーの目にさらされる美人過ぎ

立場じよう本音言えないもどかしさ しだれ

本音を言えず誤解されているのでしようか

いつも負け給料差での妻の位置 智

細君の方が給料が高いので妻の立場が強いのではようか

ゼレンちゃん不利な戦に応援団 三休

サラリーも女房に負けて尻の下

下六では

小姑だらけ身構えしやべる君実家 しだれ

句意はわかりますが、「君実家」に一考を

小姑へ口のチャックを締め直し

このままじややつぱり人類滅亡だ 三休

中八では

2 ダイエットしても入らぬお気に入り みちえ

ダイエットしてもお気に入りの服等が着れないのでしようか

1 旅行先三対一でボクの負け 賢哉

三対一の絵が見えないのでは

旅行先妻と娘と母に負け

力量差猛タツクルも散る桜 和昭

何と言っても体格差、体力差を加えて力量差でしようか

数学が嫌いで理系受験する 勝

理系には数学の力を求められる学科もあるので

数学が嫌い文系受験する

君の声聞いたとたんに駆ける犬 宣子

「不利」の場面が見え難いのでは

一瞬で有利が不利に気の緩み 賢哉

句意はわかりますが、絵が見えてこないのでは

遂転の一打ベースを踏み忘れ

着ぶくれと言いつい出来ぬ検診日 ひかる

太り過ぎて、ダイエットができなかったのではようか

身長差ジャンプでカバー女子バレー 勝

一読明快の句

没 ハンデイの個性へ昇華道開く

「ハンデイの個性」(社会的に不利な個性)社会的に認められ

ない欲求や無意識なエネルギーを持つ人)が「昇華」(芸術的

活動や宗教的活動など社会的に価値あるものに置換され、活動

の道を開きました)という句でしようか。解釈が難しい句か

救急車サイレン止めて待機中

急急の行方決まらぬ救急車

アウエイでも実力なけりや負けは負け

「アウエイだから不利でした」と言う言い訳は許さないのですね

きれいな事言われ気づけば蚊帳の外

きれいな事を言われ仲間外れになったのですね

自由吟		山口しだれ選		課題「わがまま」		山口しだれ選			
軸 天 地 人		客		軸 天 地 人		客			
<p>眠剤より効果ラジオの深夜便 着払い米一俵が愛おしい 特売で買ったコートが前に行く</p>		<p>若き日のマドンナ想い笑みこぼれ 妻不在今夜の友はカップめん 無理もない無理な運転高令者 墓じまいご先祖の顔遠くなり キャッシュレスになるとどうなるポチ袋 紅白の曼殊沙華咲く彼岸入り キャッシュレスになると財布があくびする 減税の傘をさしても濡れ続け 理解して遠のく和平知る大事 食の秋風も緑も召し上がれ ケーキ食ベガザの子浮かぶ寄付少し 神宮の並木騒ぎに揺れる杜 穏やかなその人柄に金メダル</p>		<p>日々変わる予報士泣かせの秋の空 わがままを言つて欲しくて愛深め 九分九厘妻のシナリオ通りです 素直にはハイと言えない臍曲がり 自尊終の選択尊厳死 晴れ続き雨よ降つてと好き勝手 濾過された思い出だけを持ち帰る 国際法無視の侵略独裁者 好き勝手させぬとリード付けられる 偕老も同穴させぬと妻の乱 わがままも結婚したて可愛げな ふるさとにわがまま言える母がいる 聞き分けのない母親が愛おしい 甘い言葉わがまま通す上手い人 わがままは男心を刺激する わがままと知り屁理屈のふんばり</p>		<p>勝 智 ひかる みちえ 賢哉 順 賢哉 ひかる ひかる ひかる ひかる 和昭 ひかる</p>		<p>勝 智 ひかる みちえ 賢哉 順 賢哉 ひかる ひかる ひかる ひかる 和昭 ひかる</p>	
自由吟		谷口 勝選		課題「わがまま」		塩見和昭選			
軸 天 地 人		客		軸 天 地 人		客			
<p>減税の傘をさしても濡れ続け 生き辛い世の中笑い歩く道 死化粧のイチョウとモミジ散るさだめ</p>		<p>満月よお願いこの手に落ちてこい 若き日のマドンナ想い笑みこぼれ 紅白の曼殊沙華咲く彼岸入り 理解して遠のく和平知る大事 妻不在今夜の友はカップめん 墓じまいご先祖の顔遠くなり 飲み放題元は取れずに飲み込まれ 穏やかなその人柄に金メダル 秋空へカーテンふわり大掃除 八冠の取るや一転的にされ 食の秋風も緑も召し上がれ 神宮の並木騒ぎに揺れる杜 キャッシュレスになると貯まらぬ貯金箱</p>		<p>独裁者刑場の露なれの果て バーちゃんも美人だったら許される 日々変わる予報士泣かせの秋の空 聞き分けのない母親が愛おしい 予報士の予報が当たりけしからん 素直にはハイと言えない臍曲がり 九分九厘妻のシナリオ通りです 自己中の人ほど都合つけて来る ふるさとにわがまま言える母がいる 晴れ続き雨よ降つてと好き勝手 わがままと知り屁理屈のふんばり 時々はヒール履きたいスニーカー 無視をした着信音はよく響く 濾過された思い出だけを持ち帰る 偕老も同穴させぬと妻の乱 好き勝手させぬとリード付けられる</p>		<p>三休 賢哉 ひかる 賢哉 智 賢哉 和昭 ひかる ひかる ひかる ひかる 和昭 ひかる</p>		<p>賢哉 順 勝 みちえ 順 みちえ ひかる ひかる ひかる ひかる みちえ 宣子</p>	
<p>例会のお知らせ</p>		<p>令和6年1月9日(火) 13:00~16:00 富岡公民館 「無欲」互選 :3句 「火」二人選 :3句 自由吟 :3句</p>		<p>「犬吠」十一月号 掲載会員句</p>		<p>いつもだよ隣の墓の草も抜く(昇柳) 気だるい朝冷えた幸水待っている(しだれ) マスクはずし化粧以上の塗装する(宣子) 灼熱のボレロの夏がやっとなぐ(和昭) 産声にイクメンパパの血が騒ぐ(順) 本能の叫びに理性挑んでる(勝) 体温と気温差が競う盂蘭盆会(みちえ)</p>			

川柳いろいろ

没句

互選句（不利）

慢心が兵役免除不意にする

韓国のタレントの話でしようか

高令者全力疾走命取り

「そりゃそうだ」のい句になりませんか

パワハラと言われ指導が出来ません

上司の指導の言葉をパワハラと脅す？

慢心が不意打ち喰らう羽目となり

絵が見えると良くなるのでは

一人選（わがまま）

恋愛が続くうちにもわがままを

うどん屋で Pasta 食べると孫が泣く

好き勝手いつまでするか女房殿

独裁者行く末哀れムシヨ暮し

甘い言葉のわがまま通す上手い人

年金日妻におねだり後払い

我がママに我がまま言って叱られた

スーパーでサンプル売れと強要す

自由吟

紅葉へパワーチャージする軽井沢

生き辛い世の中笑い歩く路

筋・柔軟・握力不調鍛える

秋空へカーテンふわり大掃除

歯周病針と糸で刺繍する

大谷と八冠志村出突っ張り

七回目カゼです休み顔でばれ

よっぱらい道路に寝転び財布なし

川柳の理論と実践

新家完司

具体的に述べているか（二）

- ・ こんな日は酒でも飲んで早寝する
- ・ こんな日に限って客がやってくる
- ・ あの人もきつと持ってる悩み事

・ あの人は良い人だったもういない

前二句「こんな日」と言っています、読者には

「どんな日だったのか」まったく分かりません。酒でも

飲んで早寝したいぐらい不愉快なことがあったのなら

その「不愉快だったこと」を具体的に詠うべきです。

客に困惑したのなら「困惑した理由」を述べなければ

伝わりません。

後の二句、それぞれの「あの人」は作者にとつては

わすれたい人なのでしようが、読者にはどのような

人物なのか見当もつきません。「あの人」に限らず

誰だつていなくりますから、右の「あの人」を詠った

二句は「自分の想い」ではない一般論と同じです。

言葉の順序が変ではないか？

- ① 蒸したオル我慢している散髪屋
- ② 他愛なく世辞に喜ぶ美容院
- ③ 奥入瀬の紅葉見ているテレビジョン

① 「蒸したオル我慢している」は直後の散髪屋のかかつて

いますから、散髪屋さんが我慢しているとしか読めない

② 「他愛なく世辞に喜ぶ」も美容院にかかっています

ので、美容院が世辞に喜んでいと解釈されます

③ 「奥入瀬の紅葉見ている」はテレビにかかっています

から、テレビが紅葉見ているとなつてしまします。

もちろん、それぞれが作者が我慢している、世辞を

喜んでいる、テレビで紅葉を見ているであろうと推定

できます。理屈に合わぬと首を傾げた結果の推定です。

このような例はときどきあります。その程度のこととは

川柳に慣れていたら分かるという人もいますが、仲間

同士の馴れ合いであつて、一般のひとから見ると変な

形であるのは間違いありません、

言葉の順序組み変えてもうまくまとまらないものは

思い切つて捨てるべきです。どうしてもあきらめ切れ

ない素材は、要点だけを記録して、後日ゆっくり

見直せば良い考えが浮かぶこともあります。

鑑賞 犬吠 令和三年十二号より

フラワーライン

- ・ 千紫万紅より

真夏日に老いの気力を奪われる

短命のセミよ鳴け鳴けもつと鳴け

温暖化瑞穂の国は水浸し

間引き菜も好き大根の種を蒔く

同じ手は通用しないデルタ株

知らぬ間にマスクが似合う顔になり

ワクチンを信じる者は救われる

前向きに検討するという辞退

まだ食える食品捨てる日本国

聞こえない振りもしないと身が持たぬ

・ 黒潮集より

無観客は想定内の椅子模様

外科医にも負けぬ位に手を洗う

日本中風化が進むわらべ歌

ワクチンを打つて変わらぬデイスタンス

人類の驕りを諷める変異株

金波銀波（各地句会報）より

ものを言う株主に社は定まらず

ご飯です呼んで最後の味見する

落日は夢の欠片を数えてる

君色が年輪に付く春の頃

脳みそに隙間風吹く物忘れ

セラードの白線眩しニキビ顔

英会話南部訛りで聞き取れぬ

しがらみを捨てて素になる終活期

顔は良い心磨けと言う鏡

あの世でもあなたの隣予約する

この口がまた禍の種を吐く

テーブルのメインに座る欠けた皿

コロナ禍に祭り太鼓が声潜め

走つてまで行くこともないあの世へは

三宅洋子

勝俣康之

河津満英

岡田やほこ

勝田 賢

高山達郎

刀祢館信雄

日野裕子

菊池照生

曾我悦子

塩見和昭

豊田初枝

五十嵐幸夢

津田と志子

坂部忠昭

岩田 忠

菅 こゆみ

安澤教子

大野ひろえ

矢野明朗

川本かおる

横山よし子

小林きらら

林 博之

相阪里枝

中野良子

藤田 悠

西澤はるか

長谷川しげる

互選句 課題「顔」

令和五年

十二月例会

浦安とみおか川柳会

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
選挙にて地盤看板顔つなぎ	マスクとり素颜さらして美人顔	整形へ別の人生あったかな	振り向くな清水寺で超美人	長米寿ワクチンに勝ち笑顔生き	広い顔狭い門戸をこじ開ける	妻の顔外して今日は壁の花	幸せに満面の笑みシワ増える	えーとねえほらあの人よあの人よ	顔ぶれを読んで参加のハガキ出す	いつの世も夜の帝王幅効かせ	OBの名前分らず写真とり	顔造作女性悩ます一大事	すご美人近くで見たらマネキンだ	へらず口ムンクのように捻られる	万民を優しく包む釈迦の顔	医者顔じつと見詰めて結果待つ	整形も顔まけ友のメイク術
36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
							練習差負け戦さ耐え見返すぞ	嫌なこと全て消し去る子の寝顔	独裁者名誉面目ご執心	いつまでもコロナ怖くてマスク掛け	老いてこそその味ある顔を持ちたい	都心治下笑顔裏声パーフェクト	役停の顔パスまでも封じられ	おべんちゃらたまに上司の顔を立て	昼間には見えない静かな子の寝顔	辛いけど意地のドヤ顔富士登山	健さんの顔出て来る映画館